

# 子供の町 だより

創刊:昭和24年11月

発行:社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

地域小規模児童養護施設 かえで

地域小規模児童養護施設 もくれん

住所:埼玉県春日部市西金野井 337 番

電話: 048-746-0206

FAX: 048-746-9215



ご挨拶

## 「忠恕の心」

社会福祉法人子供の町  
理事長 齊之平伸一

児童養護施設は、設立の目的を、児童福祉法第41条で規定されております。

「第41条 児童養護施設は、保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。」

上記のように規定された児童養護施設に入所する子どもたちは、同じような境遇の仲間と生活し、健康に配慮した美味しい食事を食べ、職員さんに見守られて養育されます。

しかし、高校卒業と同時に、施設を出て一人で生活しなければならない人が多くおります。

住む家を探し、自分で買い物をし、朝昼

晩、食事をつくる。仕事に慣れなく、忙しい毎日を送っている卒園生の中には、3食ともカップラーメンを食べている人もいと聞きました。

子供の町では、そのような卒園生に無料の食事チケットを配り、卒園生が相談に来やすいようにしています。

社会に出た卒園生には手厚いアフターケアが大切です。

また、施設に入所している子どもたちの中には、虐待を受け、障害のある子どもも少なからずおります。そして、就職しても、職場の人間関係に悩み、退社してしまうケースがあります。

子供の町では、生活や仕事に悩みがあるときは、担当の職員などが支援しております。

しかし、自分を担当してくれていた職員が施設にいる内は良いのですが、その職員が退職すると、卒園生が職員に相談しづらくなります。

職員は24時間、365日交替で勤務しており、残業、宿直など厳しい仕事内容です。職員が長く勤務できるように、育児し

ている職員には短時間勤務制度をつくり、働きやすい環境をつくっております。また、対策の一つにメンター制度があります。経験が豊富な職員が、若い職員の相談に乗り、悩みを軽減し、離職率の低下を図っております。

職員の悩みをできるだけ解決し、長く勤務できる体制の整備が急がれています。人の道を説いた『論語』で知られる儒教の祖、孔子の教えは、一言でまとめると「忠恕」と言われています。即ち、「真心と思いやり」です。

子供の町を運営するにあたり、基本となる言葉の一つと考えています。



#### 「情熱と行動力」

子供の町 施設長 坂本仁志

今年も桜の開花のニュースが聞かれる季節となりました。子供の町から巣立っていく卒園生には、可能性の未来へ自分を大切に健康で、様々なことに挑戦してほしいと願います。

「2025年のスタートに」というタイトルの前号で記したとおり、子供の町の創設からの思いを振り返り現在の子供の町に必要な変らぬ思いを探っていきたいと考えます。

「子らよはばたけ」の著書の中で山崎まさの氏は、東京から南桜井の地へ孤児らを連れ移り住み始めた当時は、村人からは、「浮浪児ばかり預かり村中を荒らされる」と困った人だと嫌がられて白い目で見られ、時に石を投げつけられたりと、地域住民からの非難の中でのスタートであったことが記されています。そんな環境の中でも、子どもたちに腹いっぱい食べさせてあげたいとの

思いで、あちこち奔走したり、2年目に開設した診療所を村民にも開放しました。また乳幼児健康相談、母子健康相談、法律家庭相談やミルクステーションなどを開設し短期間で地域のかげがえのない存在になっていったのです。身寄りのない土地で子どもたちのために情熱の限りを尽くして進めたことが、地域住民の支援にも結び付いていった結果は、施設の多機能化の先駆的な取組であったと思います。子どもたちのために情熱を注ぐことは、地域のためにもなるということを実証してくれた歴史であり、今後もそのような情熱と行動力を引き継いでいかなければならないと考えます。

#### 「新たな門出に」

エンジェルホーム 施設長 西村洋平

春の訪れと共に、子どもたちは進級・進学、そして卒園を迎え、新しい1年への門出を迎えました。

卒園を迎えた子どもたちは、3月に卒園生を祝う会を行い、これまで職員や子どもたち同士が共に過ごしてきた日々を振り返り、思い出を語ってくれました。

私自身も、卒園を迎えた子どもたちの学年とは、入職した年の夏季活動と一緒にいった思い出があります。1泊2日を共に過ごし、楽しい時間を共有することで、児童養護施設で働くことの楽しさを実感させてくれた子どもたちです。その時はまだまだ幼く、落ち着きのない子が多かったですが、今こうして成長した姿を見せてくれることに、心からの感動と誇りを感じています。

進級進学や卒業は新たなスタートです。

これからの道には、多くの挑戦が待ち受けていることでしょう。しかし、今までの経験と学びが、必ずや未来に繋がっていくことを信じています。どんな時も自分らしく、力強く歩いていってほしいと願っています。

また、これまでのご支援を賜りました皆様、また地域の皆様、そして職員一同に心より感謝申し上げます。子どもたちが安心

して成長できる環境を作るために、今後も引き続き協力し合いながら努力してまいります。

施設を巣立つ子どもたちが、これからの人生を輝かしいものにしていくことを、そして新しい学校や学年で新しい挑戦をしていく子どもたちの成長と活躍を祈っております。

### 定年退職のご挨拶

飛鳥馬のぞみ

私が子供の町に入職して45年の月日が経ちました。産休、育休、一度退職と出たり入ったり45年間でしたが、多くの方々に支えられ、無事定年を迎えられたことに心から感謝申し上げます。

約半世紀、子供の町も大きく変わりました。多くの子ども達が巣立ち、見送って来ました。ともに笑い、時には喧嘩をし、たくさんの思い出が今となっては私の大切な財産となりました。

2か月間お休みをいただきまして、6月からは新たな形で関わらせていただくことになりました。今まで同様よろしくお願いいたします。

最後に、私を育ててくれた子供の町と、お世話になった多くの方々にこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。



6人の子どもたちが巣立ちました

卒園生を祝う会



かえで K.H. グループホームから就農  
6年間お世話になりました。子供の町での思い出は、中学生の時、夏祭りのクイズ大会に出られたことです。

3月で高校を卒業し、福祉ファームで仕事を始めます。今は研修中で先輩にいろいろ教えてもらっています。皆さんありがとうございました。

たんぼぼ R.S. 寿司店に就職

子供の町で印象に残っているのは、寮外出でスノーボードに行ったことです。スノーボードは未経験でしたが滑れるようになりました。

子供の町では、友人ができ、一緒に笑い合える人ができました。社会に出るのは不安ですが、友人と支え合って頑張っていきたいです。

4月からは寿司屋で働きます。まじめに働いてお命を稼げるように頑張りたいです。

18歳までお世話になりました。



かえで M.K. 専門学校(外語)に進学  
私の子供の町での思い出は、5寮で過ごした期間全部です。約、15年間子供の町で生活してきて、時には、抜け出したい、普通の生活がしたいと思ったり、自分が児童養護施設にいたことを隠していた時もありました。ですが、今振り返ってみると、子供の町、5寮での生活は、本当に充実していたと思っています。散々喧嘩した職員さん、同じ寮のみんななど、出会いに恵まれました。

こんなに素敵な出会いはもう経験できないと思うし、これを越すことは絶対になくらしいです。素晴らしい経験をさせて下さりありがとうございました。

わたしは、専門学校に進学します。成績上位をキープし、大学編入試験の資格を取得することを目標に頑張ります。

多分、乗り越えなければいけない壁に何度も立ち向かうことになると思います。ですが、必ずやり遂げて結果を残し、お世話になった方たちに恩返しをします。

本当にありがとうございました。

すいせん K.F. 大学(福祉系)進学

私が子供の町に来てからの、一番の思い出は高校受験です。中1の秋から塾に通い始め、受験生の3年生の時には、日曜日以外毎日塾へ授業と自習に行っていました。毎日22時過ぎに帰ってきて、とてもしんどい思いもしたけど、たまに夜食を作ってもらえたり、たくさんの励ましの言葉もかけてもらい、無事第一志望に受かることができました。

自分一人では、諦めていたかもしれません。多くの人のおかげで頑張れたので、私の中では一番の思い出です。

将来は、社会福祉士になって、多くの人を支えになりたいと考えています。自分が嬉しかったことを多くの人に広めたいと思っています。ありがとうございました。



ゆり A.I. 専門学校(イラスト)進学

子供の町で生活の中で、思い出に残っていることは、外出で行った動物園で出会ったヤマガラモドキみたいな鳥の「ぬえ」です。

私が、今後がんばりたいことは、学校と独り暮らしの両立です。ご飯を自分で作ったり、掃除、洗濯も自分でやらなくてはならないので、無理せずに頑張っていきます。

いままでありがとうございました。



わかば K.N. 大学(IT系)進学

私がこの施設で楽しかったことは、クリスマスパーティーです。にぎやかに過ごしたことは、今でも覚えています。

そして、これからの私は、IT業界に就きたく、大学でこの分野を幅広く学びたいと思っています。

## 小学6年生の

# 卒業文集



「美容師に向けて、今できること」

M.O.

私には、美容師になるという夢があります。きっかけは、ずっと前から髪の毛をヘアアレンジすることが好きで、お家の人に、

「かみの毛結ぶの上手ね」

と言われたことと、私の姉がかみの毛を結ぶのが上手で、私も姉みたいに上手になりたいと思ったからです。

私がこれからやりたいことは、今できるヘアアレンジだけでなく、まだやったことがないヘアアレンジに挑戦したり、インターネットで色々なヘアアレンジを調べてみたりすることです。ヘアアレンジが上手な人に、結び方を聞いて練習もしてみたいです。

美容師には、どうしたらなれるのか調べてみると、高校を卒業したら、美容専門学校に行くことがわかりました。そこで美容師免許を取得します。2年通って、国家試験を受けて合格しないと美容師にはなれません。その試験は、実技と筆記の試験があることがわかりました。資格を取るためにやらなくてはならないことはたくさんあるけれど、自分の夢のために、がんばろうと思いました。

もしこの夢が叶えられたら、見た目にコンプレックスがある人に自信をもってもらえるようなすてきでみんながあこがれる美容師になれるようにがんばります。

「思い出の二日間」

A.K.

僕が小学校生活で特に思い出に残っている行事は、修学旅行です。みんなと過ごした2日間は忘れられない思い出になりました。

一日目、みんなとバスで鶴岡八幡宮に行きました。鶴岡八幡宮で記念写真を撮り、班別行動をしました。班の皆で地図を見合っ、道に迷わないように協力しました。しかし、途中で道に迷ってしまいました。その時は不安でしたが、他の班の人と地図を見て協力して正しい道を探し、無事ゴールができました。先生とはなれての班別行動は、不安だったけれど班のみんなと協力し、楽しい思い出になりました。

2日目は箱根関所に行きました。江戸時代、江戸を守るために監視していたそうです。江戸時代の様子を知ることができました。

二日間を通して、みんなと協力することがどれほど大事なことなのかわかりました。一人ではできなくても、みんなと協力すれば、教えたり、教えられたりしていつかは、答えを導き出すことができます。

これからも、この体験を生かし、困っている人がいたら声をかけ、自分が困っているときも声をかけられる人になりたいと思います。

## 今日の献立

牛スジカレー  
エリンギの柚子胡椒焼き  
ブロッコリータルタルサラダ  
ヤクルト



今日の献立は、子どもたち、職員からもリクエストが多く大人気な「牛スジカレー」です。牛スジは前日から煮込み、余分な脂を落としたことで、食べたときにホロホロとやわらかい食感になるよう仕上げました。

## クリニック 7千講座

「アトピー性皮膚炎のはなし」

先日、新聞の人生相談に、幼少期からアトピー性皮膚炎に悩まされる20代の男性からの相談がありました。かゆみで不眠が続き、自分を卑下し、人を恨み、死んでしまいたい…という内容でした。子どもの10%がアトピー性皮膚炎です。将来、喘息に悩まされる人も少なくありません。最近は治療の選択肢に注射療法も登場しました。日常で大切なのは、1にも2にも『保湿』です。

子どもの時に、しっかり治療すれば健康できれいな肌に改善することができます。

## 臨床美術 こまちアート

3月19～25日に春日部市役所庄和総合支所1階にてこまちアートの展覧会を実施いたしました。展覧会前日に講師の先生方と職員で展示の準備をしていたところ、立ち止まって鑑賞される方や、中には声を掛けて下さる方もいらっしゃいました。地域の皆様に子供の町を知っていただくきっかけとしても意味のある活動になったのではないかと思います。ご観覧ありがとうございました。



## 自立支援より

1月12日に、二十歳になる子を対象にホームカミングデーを実施しました。4名の子どもたちが顔を出してくれました。振袖を着て来園した子もあり、担当していた職員と和やかなひと時を過ごしていました。

1月19日は、卒園生を招いて進路学習会を開催しました。現在、陸上自衛隊で働いている卒園生を招き、在園していた時の話や、就職してからの話をして頂きました。子どもたちも熱心に聞いており、社会に出てからの話を聞くとても良い機会になったと思います。今後も続けていけたらと思います。

## 家庭支援

今年度は、子供の町とエンジェルホームあわせて6名が家庭引き取りとなりました。何度も家庭、児童相談所と調整を行い、引き取りが決定し、笑顔で家庭に戻っていく子どもたちの姿が見れるのはとても嬉しく感じます。家族にとっては引き取り後がスタートです。皆で応援しています。

一方で、3月末は入所が多くなる時期でもあります。少しでも不安な気持ちを軽減させられるよう、顔合わせを重ね関係づくりを行い子供の町に迎えたいと思っております。



### ◆令和7年2月5日<BCP 訓練実施>

昨年度策定したBCP（業務継続計画）に基づいた訓練を実施しました。

今回は、地震発生を想定した訓練でしたが、日本各地で大きな地震が発生しており、日頃の備えの大切さを感じて参加者は真剣に臨んでいました。

### ◆令和7年2月11日<フードドライブ贈呈式>

今年も、埼玉りそな銀行様のフードドライブで集められた日用品食品等のご寄贈があり、贈呈式が行われました。今回は春日部市役所を通じての活動に賛同いただいたセキ薬品様も協賛いただき、多くのご寄贈をいただきました。子どもたちのため有効に使用させていただきます。

### ◆令和7年3月2日<コマー様イベント>

恒例行事となったコマー様を中心としたイベントが開催されました。

今年も、日本の伝統である茶道に触れたり、様々な遊び体験、そして18歳成人を祝う晴れ着撮影など、盛りだくさんの内容でした。

晴れ着を着飾りお化粧した変身ぶりに、職員も思わず見とれてしまうほどでした。

### ◆3月<それぞれの卒業式>

3月14日に幼稚園、17日に中学校、24日に小学校の卒業式がありました。幼稚園は3人、小学生は10人、中学生は7人が卒業しました。4月からは1年生。楽しみです。

### ◆3月16日<卒園を祝う会>

高校を卒業し、社会へ巣立つ子どもたちをお祝いしました。理事長、理事、子供の町後援会、施設長、担当職員らとともに、子供の町の思い出を語り、社会への不安、憧れ…といった話で盛り上がっていました。落ち着いたら遊びに来てください。待ってます。



# 子供の町写真館



卒園式



たこ焼きパーティー



3月吉日5分咲き桜



着付け体験



## R7年1月～3月に寄付金・寄付品を頂いた方々（順不同・敬称略）

24時間テレビチャリティー委員会／荒井緑／荒木嗣則／アリックス(株)／石井正史／和泉英仁／一般財団法人 日本児童養護施設財団／一般財団法人 日本真綿協会／一般財団法人 ミツタカ／一般社団法人 プラポクラブ／井上修／内牧夢らんど／かすかべ夢らんど／平方夢らんど／大久保和夫／春日部商工会議所青年部／峯直之／カーブス春日部ふじ通り店／カーブス武里店／金井崇／株式会社埼玉りそな銀行／株式会社セキ薬品／木下育哉 / 工藤雅子／公益財団法人 那須記念財団／公益財団法人自動車リサイクル促進センター／佐野正樹／三州製菓(株)／じてんしゃらんど／島田謙次／鈴木美子／須永十三男／関口恒司／関根進／空飛防水工業／田中食品(株)／田中文男／中村美雪／西崎智美／西島雅司／羽口陸／早川文男／早川雅視／日高寛明／齊之平伸一／フェリック(株)／藤田大和／ボーイスカウト春日部第7団／ホクエイ食品(株)／ほっこり虹の会／増田剛／松本伸一郎／茂木和将／矢次史佳／ヤマザキビスケット(株)／渡辺真理／ライフエンタープライズ(株)／遠藤佳子／(株)UYEKI／(株)YTSUN／(株)イシモ建設／(株)ゴルフ・ドゥ／(株)クマヒラ・ホールディングス／(株)並木樹脂／(株)パイロットコーポレーション／(株)やんかわ商店／中条紀孝／(有)東武管工設備／他匿名の方々